

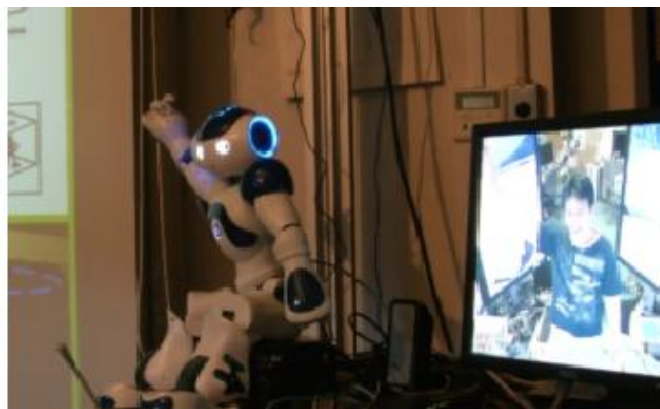
タイトル

## 没入型仮想空間でのマルチモーダルインタラクションシステム

Multi-modal interaction system in immersive virtual space

概要

近年、3D映像や体験ゲーム機の普及に見られるように、インタラクティブな仮想体験に注目が集まっている。我々は、さらにそれらを一歩進めた、没入型仮想空間でのインタラクションを可能にするための、人間行動センシングシステムやエージェント行動モデル構築手法を開発している。本展示では、目標とする没入型仮想空間でのインタラクションについての説明を行うと共に、利用されている人間行動センシングシステムを使った、エージェントのコントロールとインタラクションのデモを行う。



没入型ディスプレイ (左) と身体動作によるロボット操作 (右)

URL

産業界への展開例・適用分野

仮想空間でのインタラクションを可能にすることを目指すため、適用分野は多岐にわたる。代表的には、テレプレゼンスや仮想空間における遠隔地コミュニケーション、仮想空間における体験的学習などがあげられる。さらに、そこでの人間の計測データに基づく仮想エージェントの構築も視野に入る。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職 (学年)
展示担当者	大本義正	知能情報専攻	西田・角研究室	助教
	大橋洋輝	知能情報専攻	西田・角研究室	修士2年